

2025年度

ニチイキッズ吉成保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月6日（火）～1月16日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨説明し、実施した
保育施設の評価	評価日	2026年1月28日（水）
	実施方法	自己評価、園の課題の振り返りを踏まえ、話し合いにより園全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、来年度に向けて改善策の検討を行った。

項目ごとの評価	
保育理念	園の保育理念「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を念頭に置き、子どもたちが楽しみ、じっくりと遊び込む環境を意識し、話し合いと研修を行った。子どもの最善の利益を踏まえ子どもを主体とし、保育者がより丁寧な保育を心がけ、安心安全保育を通して思いっきり遊び、学べる保育内容を実践した。今後も個々の発達段階を捉え、寄り添いながら保育者も一緒に思いっきり楽しめる保育を実践していきたい。
子どもの発達の援助	一人ひとりを大切に、気持ちに寄り添った丁寧な関わりを心がけ、保育者との愛着関係を築き安心して過ごせるようにした。また、職員間で共通理解し、成長発達に大事なことは何かを考え援助を行ってきた。今後も、一人ひとりの子どもが主体となり、自ら遊びたくなるような環境設定や活動を取り入れていきたい。
保護者に対する支援	日々の保育の様子を送迎時に伝え、ホームページ掲載し日々安心して過ごす様子を発信し、保護者が安心感を得られるように努め、必要に応じて個別面談を行い保護者の思いに寄り添えるようにした。 また、座談会、行事、参観等で保護者同士の困り感や子どもの様子など交流の場を持ち、繋がりの場を作ることができた。今後も保護者の思いに寄り添い、また保護者同士の交流や研修会など開催し保護者が繋がり、気持ちに寄り添える場となるようにしていきたい。
保育を支える組織的基盤	子どもの発達や遊びの理解を深めるよう外部の研修に積極的に参加し、園内研修を通してキャリアアップを図った。 今後、職員一人一人が専門性の意識を持ちスキルアップと、子どもの興味に合わせた保育内容や環境の見直しを行いながら関わり方についても検討、改善し、評価を実施したい。また、積極的に研修に参加し職員の資質向上や更なる専門性を高めることに努めていきたい。

総評
<p>子ども一人一人の思いに寄り添い、園が安心して過せる場となるよう職員全体で共通理解を図り連携を取りながら、個々の発達段階を踏まえた保育内容や環境設定を心がけてきた。それぞれの年齢に応じて子どもたちが主体となり、じっくりと遊びこめる保育計画を考え実践した。</p> <p>次年度も、子どもの姿から発達を捉えた遊びや生活の中での学び、そして心を動かすような保育内容の充実に努めたい。そして、保護者との日々のやりとりを大切に、保護者の思い、悩みなどを受け止め丁寧に応えていくと共に地域の子育て支援と情報発信、子育て広場、地域交流の場所となるようにしていきたい。</p>